内閣官房及び内閣法制局・内閣府本府入札等監視委員会
令和6年度第1回（第51回）合同会議議事概要

開催日及び場所	令和6年7月18日（木）中央合同庁舎第8号館 特別大会議室
委員	委員長 今井 猛嘉（法政大学大学院法務研究科教授） 委員長代理 大森 明（横浜国立大学経営学部長） 委員 市毛 由美子（弁護士） 委員 金井 睦美（公認会計士） 委員 寺田 麻佑※（一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科教授） ※ 当番委員
議事	令和5年度第3・4四半期の契約に係る審議

○令和5年度第3・4四半期の契約に係る審議	
審議対象期間	令和5年10月1日～令和6年3月31日
対象案件の説明	○対象期間における契約件数（内閣官房76件・内閣法制局0件・内閣府本府493件）について事務局から説明 ○審議案件抽出等の考え方について当番委員から説明 抽出にあたっての関心事項 ・落札率が高くなっている案件について、その理由を確認する。 ・落札率が低くなっている案件について、その理由及び履行状況を確認する。 ・予定価格の作成方法について確認する。 さらに以下の観点から各案件を抽出した。
審議抽出案件	4件
【一般競争入札】 総合評価落札方式	（内閣官房）1件 （関心事項） ・落札率が高く、一者応札になった理由 契約件名：サプライチェーンリスク対応のための技術検証体制構築等に関する調査 契約相手：（株）三菱総合研究所 契約金額：257,400,000円 契約日：令和5年10月23日 担当部局：内閣サイバーセキュリティセンター
【一般競争入札】 最低価格落札方式	（内閣府）1件 （関心事項） ・落札率が低くなっている理由及び履行状況 契約件名：公益認定等総合情報システムの調達に関するシステム監査業務 契約相手：（株）ITグローバルブレイン 契約金額：792,000円 契約日：令和5年12月25日 担当部局：公益認定等委員会事務局
【一般競争入札】 総合評価落札方式	（内閣府）1件 （関心事項） ・落札率が低くなっている理由及び履行状況 ・予定価格の作成方法 契約件名：令和5年度 戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第2期SIP終了後のフォローアップに係る調査及び提案等業務 契約相手：PwCコンサルティング合同会社 契約金額：49,500,000円 契約日：令和5年10月18日 担当部局：科学技術・イノベーション推進事務局
【随意契約】 企画競争	（内閣府）1件 （関心事項） ・提案者が1者であった理由 契約件名：特定テーマの広報展開等に関する企画立案等及び政府広報専用メニューを活用した広報の実施並びに広報効果等分析等業務（令和5年度下半期） 契約相手：（株）電通デジタル 契約金額：334,999,737円 契約日：令和5年10月2日 担当部局：政府広報室
委員からの意見・質問 それに対する回答等	別紙のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし

○その他	
-	

意見・質問	回答
1 サプライチェーンリスク対応のための技術検証体制構築等に関する調査	
一者応札となった理由について確認したい。	事前には3者から参考見積を徴取したが、結果的に1者のみの応札となった。入札に参加しなかった者に聞き取りを行ったところ、入札公告のタイミングになって社内の対応リソースの確保が困難になったと聞いている。
本件は非常に高度なセキュリティ案件であるため、再委託を前提とした事業者ではなく自社のリソースでできる事業者をより評価する仕組みや、成果物の特徴に応じて、高度なIT技術に関する監督及び検査ができるように契約条項を見直すことはできないか。	再委託を承認する際には、リスクを可能な限り低減できるように監督していきたい。また、成果物の検査についても、高度なIT技術に対応できるよう、仕様書の詳細化などを検討していきたい。
2 公益認定等総合情報システムの調達に関するシステム監査業務	
落札率が低くなっている理由及び履行状況を確認したい。	システム監査に限らず、監査業務全般に専門性の高いノウハウを有した事業者からの市場価格調査結果を参考に予定価格を設定したところ、今回の落札業者はシステム監査業務に長けた事業者であったことから、結果的に落札金額が低かったものと考えている。履行状況については、成果物である監査報告書において、仕様書で示したとおり履行されたことを確認している。
新しい事業を発注する際には、横断的な視点で類似の調達事例を参考にして仕様書の作成にあたる必要があるか。	本業務の仕様書は、内閣府の専門アドバイザーの確認を得たものであるが、業務の更なる質の向上を図るため、今後は可能な限り詳細に記載するなど工夫していきたい。
3 令和5年度 戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第2期SIP終了後のフォローアップに係る調査及び提案等業務	
落札率が低くなっている理由及び履行状況を確認したい。	第1期SIPの調査内容と比べて、今回は専門性が高いことを要求する仕様となっていた点が市場価格調査に影響し、予定価格に反映されたものとする。低入札調査を実施したところ、落札業者は、これまでの知見を活用することにより、効率的に業務実施が可能であり、仕様書の実現性に問題がないことを確認している。履行状況については、成果を確認し、仕様を十分満たした分析成果が出ているものと認識している。
低入札となっているが、予定価格の作成方法が適切だったか確認したい。	予定価格は、予算額を踏まえた上で市場価格等を参考に作成している。
4 特定テーマの広報展開等に関する企画立案等及び政府広報専用メニューを活用した広報の実施並びに広報効果等分析等業務（令和5年度下半期）	
提案者が1者であった理由を確認したい。	事前に行った説明会では複数者参加していたが、結果的に1者のみからの提案となった。個別に行った聞き取りを踏まえると、企画提案時における社内体制の状況変化や社内の対応リソースの不足によるものと分析している。
○その他	
—	